

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 平野協治
 編集 広報事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

ふれあい福祉まつりのご案内

11月23日(金・祝) 10時30分～13時30分
 会場：志津コミュニティセンター

バザー終了後 20回記念セレモニーで紅白餅まきを行います

皆さんの日頃のご支援・ご協力に厚くお礼を申し上げます。

住みなれた街で安心して生活していくためには、住民の皆さんのふれあいとコミュニケーション、そしてお互い様と思う助け合いの心が大切です。

私たち地区社協はふれあいとコミュニケーションの場として、ふれあい福祉まつり・1000円喫茶・歌声喫茶・いきいきサロン・日常生活支援のスマイルサービスなどの他にも様々な活動を行っている事はご存じのとおりです。

ふれあい福祉まつりは志津地区社協との共催事業で、本地区社協が志津支会の時代から数え今年20回目を迎えます。

皆さんからご寄贈いただいた日用雑貨・農産物のバザーと模擬店などで貴重な活動資金を得ること、様々な活動を知っていただく良い機会でもあります。また、私たち両地区社協あげての事業活動でありますので福祉委員同士のコミュニケーションの場にもなっています。

私たち地区社協の福祉活動は皆さん会員からの会費で運営されております。活動を維持推進していくためには会員の加入促進と、自助努力により活動資金を得ることが必要となります。今後とも地域福祉向上のためにご支援・協力をお願いすると共に、ご来場を心よりお待ちしております。



前回の餅まきの様子

- 2面：「認知症」をテーマに福祉委員研修を／救命講習会を開催／ボランティア事業部の活動／先駆的の事業部の活動
- 3面：住民福祉懇談会で様々な意見ができました
- 4・5面：敬老の集いのご報告
- 6面：第3ブロックふれあい昼食会「銚子の海と昼食会」／第1ブロックふれあい給食会「美味しかった・楽しかった・若返った!」／第17回志津4地区社協杯争奪サッカー大会／千手会の利用者さんと共に夏祭り／今年も友愛訪問をしました
- 7面：まちの話題（ユーカリが丘地域まちづくり協議会の災害対策指針策定の取り組み／本格的な防災訓練／アクションクルー宮ノ台の活動紹介）

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
スマイルサービス
有償ボランティア募集!!
 (協力会員)

ふれあい福祉まつり会場にて受付しています

あなたの空いている時間を地域の困っている方々のために有効活用してみませんか？
 利用会員・賛助会員も随時募集しています。
 お気軽にお問い合わせください。



通院や外出、買い物付き添い
 お部屋の片付けなど
 その他ご相談に応じます
 お困りの際はスマイルサービスに
 ぜひお電話ください!!



会員登録・お問い合わせはスマイルサービスセンターへ
 〒285-0857 佐倉市宮ノ台1-18-2
TEL 043-312-4073 FAX 043-312-4074
 月・木 14:00 ~ 16:00 左記以外の時間帯は留守番電話またはFAXで承ります

研修事業部の活動

「認知症」をテーマに福祉委員研修を

9月1日(土) 志津コミュニティセンター

この10年間で認知症の方が倍増しており、65歳以上の10人に一人に当たる急増ぶりとのこと。偏見などにより本人や家族が苦しんでいることも珍しくありません。認知症について正しい知識を持ち、認知症の方家族を見守る応援になっていただく為に「認知症サポーター養成講座」として開催しました。

前半は、「認知症があってもこの町で地域で支え合おう」をテーマに、志津南地区社協の劇団「南座」による寸劇で、内容は、環境変化の中、万引きする祖母の様子に戸惑いながらも家族で認知症について認識し合っていく、絆を深めていくお話し。志津南地区社協の方々の舞台演技に感服しました。今日騒がれている認知症に対する認識を高める一助となったと思います。



救命講習会を開催

9月9日(日) 西部地域福祉センターにて救命講習を志津消防署志津南出張所の5名の署員のご指導のもとに実施しました。当日は35名が最後まで熱心に受講され全員の方が修了証を取得されました。

講習内容としては普通救命講習Ⅰ(心肺蘇生法・AED・救急処置)ですが、最初にビデオによる事前レクチャーを行い、受講者を5班に分かれ一人づつ模擬訓練を実施しました。模擬訓練終了後、一同に集まり「気道異物の除去」について消防職員による説明がありました。

終了後、質疑応答を行ったところ救命処置から救急体制にわたる多岐にわたる熱心且つ活発な質問があり、普段疑問に思うことが充分に聞けたものと思います。

救命講習は何度も繰り返し訓練することにより、事に当たる際、恐れずに対応できるものであり、これからも機会を見て実施したいと思えます。



ボランティア事業部の活動

*葉作りに(主催:佐倉市社会福祉協議会)

赤い羽根を使つての葉作りに参加。この葉は、赤い羽根街頭募金の時に配るもので、皆さんの健康や幸せを祈りながらコメントを書きました。



*千手会ラフエスタに

(主催:社会福祉法人千手会)

9月15日、駐車場係として5名参加。暑さと蚊の攻撃で大変でしたが、イベント等も観られて楽しくお手伝いすることができました。



先駆的事业部の活動

先駆的事业部では、28の自治会・町会(以下「自治会」)へ「災害時見守り制度導入について」のアンケートを行い25の自治会から回答が有りました。その結果、災害時見守り制度の導入済みは5自治会でした。平成22年度調査から新たに導入されたのは1自治会のみですが、多くの自治会で災害時見守り制度の導入を検討したい、あるいは何らかの災害時の支援体制が必要だとの回答でした。一方、既に17自治会で自主防災組織が活動されていますが、多くの自治会で自主防災組織の責任者が自治会長等との兼任や任期が単年度との結果でした。

先駆的事业部では、既に災害時見守り制度を導入・整備されている自治会や自主防災組織等と連携を図り、希望する自治会に対し、災害時見守り制度等の説明を行ってまいります。こうした活動を通して、早期にユーカーが丘地区全域において災害時の支援体制が構築できることを願っています。

また、本年度から子育て世代の支援に取組み始めました。まだ進め方を模索している段階ですが、地域の新たな福祉課題について今後とも取組んでまいります。

住民福祉懇談会で様々な意見がでました

住民福祉懇談会は、学校関係者や企業・団体等の代表者及び住民の方々に出席いただき、地域の福祉課題について話し合ってもら場で、ユーカリが丘地区社協では各ブロックごとに毎年1～2回ほど開催しています。

住民福祉懇談会で提起された様々な意見は、項目別に集約して佐倉市社会福祉協議会に報告。ユーカリが丘地区社協で取り組む課題は理事会で協議し、福祉委員会で報告しています。

また、自治会・町会その他の団体等に要請するものについては、別途文書をもってお願いをしていきます。

各ブロックの開催した日とテーマ

◆第1ブロック (8月5日)

私達にできる子育て支援

◆第2ブロック (7月1日)

大地震に対する防災及び支え合う地域活動

◆第3ブロック (7月8日)

想定された巨大地震でこの地区は

◆第4ブロック (7月8日)

志津小児童の安全な登下校、地域の情報交換



(各ブロックで話し合われた内容をまとめました。紙面に掲載出来ないほど多くの意見が出ていました)

	住民福祉懇談会で出た意見(抜粋)	ユーカリが丘地区社協として取り組む課題や方策
子育て支援関係	<ul style="list-style-type: none"> ◆子ども達を見守る場所があれば良い。 ◆数時間単位で子どもを預かってくれる場や、病児保育をしてくれる場が必要。 ◆地域の歴史や文化を知ってもらう機会や、世代を超えて交流出来る場を作ってあげたい。 ◆育児中の親の相談を受ける場や支援組織を作ったらどうか?子育て世代が希望していることを調べる必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆100円喫茶等で子育て世代の居場所作り活動や、先駆的の事業部では子育て支援体制の検討を進めている。 ◆三世代交流会・お話フェスティバル・クリーン作戦、米作りやさつま芋作り体験等、今後も地域内の学校や関係機関・団体と協働し発展を図る。 ◆子育て世代支援への様々な実態把握に努め検討を進める。
大地震や防災関係	<ul style="list-style-type: none"> ◆大地震体験から防災意識が強まった。 ◆小学生の登下校の対応についてガードボランティアの方々と話し合う場をもちたい。 ◆自治会や町会で災害時対策を考えて欲しい ◆災害時見守りの延長線上に子育て支援の必要性に気づいた。 ◆災害対策は情報を共有しながら地域全体で行ったほうが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地区社協として災害時見守り制度の推進を支援。 ◆まちづくり協議会では災害対策指針策定委員会を設置し不慮の事態に備える活動を推進し、地区社協は策定に向けて協働している。 ◆地域の中で支援が必要な人の存在に気づき学び、住民が互いに顔がわかり、必要な配慮ができる地域の福祉力を高める。
防犯や安全関係	<ul style="list-style-type: none"> ◆通学路で抜け道になっている箇所は速度を落とさない車が多い。以前から危険視されているが有効な改善がされていない ◆行政に、1度、通学路をみてもらい、路面の字が薄い箇所等を改善してもらいたい ◆防犯団体からの報告として、①依頼のあった家や気がついた方の見守り訪問をしている。②下校時は児童の気も緩む。声かけをし危険な行為をしたらその場で厳しく注意している。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の防犯や安全活動は各防犯団体が積極的に推進している。地区社協としても安全・安心な街づくりに連携を密にしていく。 ◆地域の安全確保のため、自治会・町会長から行政に要望書を提出している。自治会協議会では毎年行政に対し、各自治会・町会からの要望をまとめて提出し市長懇談会にて今後も継続していく旨の回答を得ている。

第1ブロック

10月14日(日)

志津コミュニティセンター
出席者数138名

大勢の方の協力で、多数の招待者をお迎えして、前半の式典と後半の余興を実施しました。

前半の式典の部は、国歌斉唱に続き、蕨市長・平野地区社協会長の挨拶、特別招待者紹介と例年のとおり進行了しました。

後半の余興の部では、勇壮な佐倉勇翔太鼓の演技で幕を開け、小竹小学校音楽部の皆さんのしっぴな演奏を聴き、そして女性コーラスグループ「アンシャンテ」有志の方達と一緒に懐かしい歌の数々を、会場のみんなで歌いました。招待者の皆さんの元気いっばいの歌声に、元気を沢山いただきました。

締めめに演歌歌手の大木綾子さんに彼女の持ち歌や皆知ってる演歌の数々を披露していただきました。

招待者の皆さんは紅いバラを手に、降り始めた雨の中をお帰りになりました。手作りの「集い」でしたが、ご満足いただけたでしょうか…。



第2ブロック

10月13日(土)

志津コミュニティセンター
出席者数98名

今年の敬老の集いは好天に恵まれ、ご多忙の蕨市長のご出席を戴き式典の部も滞りなく終了。余興の部では休憩の後に志津北部包括支援センターの原田所長による大変分かり易いお話があり、招待者の皆様も熱心に聞き入っておられました。

佐倉ふるさと体操の実演では畠山さんの実演に合せ、殆どの方が席を立てて積極的に元氣一杯と一緒に体操されるお姿が印象的でした。

楽しい食事の後は、歌手の高木ちえ美さんによる「歌謡ショー」です。ご自身の曲「黒いカナリヤ」の他に招待者の時にあった「銀座カンカン娘」等を会場を巡って一人一人と握手を交わしながら一緒に歌って戴き大いに盛り上がりました。

招待者の皆様も懐かしくも楽しい一時だったと思います。お別れは第2ブロックの愛唱歌「青い山脈」をメンバーの鳥井氏の熱唱に合わせて全員が合唱しながら見送りさせて戴きました。招待者の皆様方にとっての、明日に向けての楽しい一時で合せて戴けたらと心より願う所存であります。



『敬老の集い』を開催するにあたり、地域や御家族・町会・自治会・クライネスサービス・上座防犯パトロール・消防団・各小中学校の生徒さん…

第3ブロック

9月29日(土)

青菅小学校体育館 出席者数150名

第1部の式典は、国歌斉唱の後、主催者の佐倉市長、地区社協会長の挨拶があり、そのあと、米寿・卒寿の方のお名前を紹介しました。今年は、米寿9名、卒寿13名でした。次に、来賓紹介・祝電披露と続き、最後に、先崎区長出山照夫さんの音頭で賑やかに三本締めを行い、第1部を終了しました。

第2部は、青菅小の児童によるお祝いと題して、児童の作文の披露があり、なかなか感動させられる内容でした。そのあと、合唱部によるコーラス、3・4・

5年生によるリコーダーの演奏とコーラス、1・2・3年生による、高知県民謡の「やっちゃよれ」の元気な踊りが招待者席の間で床を震わせるほどの迫力で、招待者に元気を与えてくれました。

第3部は、三浦さんのアコーディオン独奏で始まり、アコーディオン伴奏で「リングの唄」「憧れのハワイ航路」等を合唱し、最後はアンコールで終わりました。恒例の「お楽しみ抽選会」は、協力スタッフを各テーブルに配置し抽選結果がすぐ反映されるようにしたところ、大変スムーズに無事終了できました。

以上で「敬老の集い」は終了し、招待者をお送りしました。



第4ブロック

10月20日(土)

志津小学校体育館 出席者数192名

秋晴れの中、第4ブロックの敬老の集いが、志津小学校体育館で開催されました。

今年は、対象者が839名と、ユーカリが丘地区社協全体の対象者2,080名の中でもかなりの割合で、ご長寿の方が多い地域と思われました。

式典のあと、志津北部包括支援センターのメンバーによる、リラククス体操や、志津小学校児童の皆さんが会場に入場し、高齢者の皆さんと一緒に歌や踊り、茶摘みの手合わせ?を一緒にやりたりして楽しみました。今回、特に志津小学校の児童の皆さんが元気なこ

と云ったら、驚きと歓声で会場が和みました。余興の部恒例の「上座旅一座」の舞踊や、今回初めての出場となる「友舞」のフラダンスも大変好評で、懐かしいメロディに合わせて踊るフラダンスでは、高齢者の方も一緒にフラダンスを踊ったりして盛り上がりました。

お食事タイムでは、志津小学校1年生の児童の皆さんと高齢者の皆さんが一緒のテーブルでお弁当をいただき、まるでお孫さんと食事をしているような楽しい雰囲気でした。歌のプレゼントと握手をして楽しいひと時もお開きとなりました。



PTAの皆さん、多くの方々の賜わいに協力のもと、敬老の集いを無事に終えることができて、感謝申し上げます。厚謝申し上げます。本当にありがとうございました。

銚子の海と昼食会

第3ブロックふれあい昼食会

10月2日(木) 参加者33名

今回の参加者33名で市のバスに乗り込み、車窓からの風景やお喋りを楽しみながら目的地の銚子に向かいました。到着後、全員で記念写真を撮り、シーフードレストラン

「うおっせ」で「お刺身定食」を堪能しました。高齢者向きに比較的あっさりとした食事に参加者にはとても好評でした。食後は水産卸売りセンターでお土産を買ったり、名物の「醤油アイス」を食べたりと、ゆったりした時間を過ごしました。



美味しかった・楽しかった 若返った!

第1ブロックふれあい給食会

小竹小学校1、2年生児童と36名の地域の方たちとの「ふれあい給食会」が10月18日(木)に開催されました。

児童の小さい暖かい手に引かれて教室に入ると、大歓声で迎えられました。名前入りのカラフルなランチョンマットが用意された席に着き、「いただきます」のご挨拶をして、お食事タイムの始まり。楽しいおしゃべりと美味しい給食に大満足。

最後に児童全員の大合唱で終わりました。何十年振りかの教室の雰囲気懐かしさを感じ、児童から元気のパワーを充電してもらい、楽しい午後のひと時を過ごしました。



第17回志津4地区社協杯 争奪サッカー大会

9月2日(日) 南公園自由広場
午前中の雨もあがり、無事に大会が開催された。子ども達の元気な声や保護者の熱い声援が自由広場に響き渡っていた。大会の結果は左記の通りです。

1年生の部	優勝	ユーカリが丘SSC	A
	準優勝	中志津SSC	
	3位	志津FC	
2年生の部	優勝	ユーカリが丘SSC	A
	準優勝	志津FC	A
	3位	志津FC	C
	敢闘賞	中志津SSC	
3年生の部	優勝	ユーカリが丘SSC	A
	準優勝	ユーカリが丘SSC	B
	3位	中志津SSC	B
	敢闘賞	志津FC	B
	優勝	志津FC	B
	優勝	ユーカリが丘SSC	B
4年生の部	3位	志津FC	A
	敢闘賞	中志津SSC	A

今年も友愛訪問をしました

地域社会での孤立や孤独を無くし安心して住み続けることが出来る街づくりを願って、民生・児童委員を中心に自治会・町会の協力を得ながら、毎年友愛訪問を行っています。

今年もトイレットペーパーを持参して、日常の見守りが必要な方や災害時要支援を希望している方等のお宅を訪問し、福祉ニーズの把握やスマイルサービスの説明等をしながらかつ安否確認をしました。(今年は114世帯を訪問)

一人暮らしで話す相手もない。地域の人もとけ込めない。品物も有り難いが話し相手になつてもらいた嬉しかった等、喜んでくれた笑顔が美しかったです。今後も、安全を見守る取り組みを進めていきたいと思います。



千手会の利用者さんと共に夏祭り

支援事業部は毎年、千手会(障がい者施設)の利用者さんと共にユーカリ祭りを過ごす時間があります。

今年は、さくら千手園やケアホーム山桜の方々8名。祭り会場に到着後、本部でお買い物券をいただき、おやじの食事学の方々の手打ち冷やしうどんで腹ごしらえをし、買い物に出発。利用者さん達も買い物大好きで、全部の売店を丹念に周りながら、お気に入りがあった時は笑みがこぼれていました。



支援事業部には、この祭りに長年携わっているベテランの支援隊がいます。さりげなく利用者さんと腕を組み、手をつないで楽しくお祭りを周っています。

昨年から滞在時間が30分延長になり、1時間30分、利用者さんと共に楽しくお祭りを堪能しました。来年も元氣にお会いしましょうね!

支援隊より

まちの話題

ユーカリが丘地域まちづくり協議会の 災害対策指針策定の取り組み

昨年3月11日に発生した東日本大震災は、被災地に未曾有の被害をもたらしましたが、今後、発生が危惧される東京湾北部地震や千葉県東方沖地震などが、従来想定を大きく上回ることも指摘されています。そうした状況に対処するため、行政や関係諸団体との連携はもとより、地域住民の自主的な活動が不可欠と思われませんが、さらにユーカリが丘地域内各団体のネットワーク化、避難場所の確保、情報の収集伝達など、いざというとき混乱することなく、街ぐるみの諸対策が円滑に推進されるよう、災害対策指針の策定が必要になります。

ユーカリが丘地域まちづくり協議会は、災害対策指針策定委員会を設置して不慮の事態に備えることとしましたが、本年度中の策定を目標に活動を進めています。

「まちづくり協議会」の基本的考え方について

地域で活動する自治会、地区社協、ボランティア団体、商店、企業など各種団体が、それぞれの目的や活動を尊重し合い、緩やかに連携・協力することで、街の活性化や地域が対応できる課題などに、協働してその解決を図っていくこととする組織である。

本格的な防災訓練 (主催：佐倉市)

10月21日(日) 9時～12時30分

佐倉市内の学校等を使用して、年1回開催される防災訓練で、今年も井野中学校で行われた。

陸上自衛隊や消防署も協力

して、消化訓練や水害時の救助体験(プールでゴムボートに乗り)、着ているTシャツを簡易担架にしたり、本格的な防災訓練だった。



地域で頑張っている パトロール隊を紹介しします

ユーカリが丘地区社協のエリアには、28の自治会・町会があり、地域の防犯や登下校の見守り等の活動に関わっている方が大勢います。活動の様子を少しですが紹介できたらと思います。

第4弾としてアクシヨンクルー宮ノ台(通称ACM)取材しました。

アクシヨンクルー宮ノ台(通称ACM)が平成15年12月に創設された時からの会員、末光啓吾さんにお話を伺いました。

その当時、宮ノ台では空き巣などの犯罪が頻繁に発生していて、ゴルフ仲間とゴルフに行く道すがらその話題になり、「自分たちで何とかしなくては」と思い立ったのがこのACMを立ち上げるきっかけでした。

それから自治会の枠にとらわれず宮ノ台全域(1～5丁目)を、自分たちの健康づくりのための散歩を兼ね、日中パトロールするようになりまし

た。その後、青菅や先崎、最近新町名として設定された宮ノ台6丁目もパトロールのエリアに加え活動を続けています。



ACMの特徴は、会則などもなく、会員個人のスケジュールやその時の体調などによりパトロールへの参加が自由にできる事だと思えます。また、年間を通じてゴルフ会や飲み会等を開催して会員相互の親睦を図り、絆を強めています。これらのことがACMの活動が長続きしている原因ではないでしょうか。

更にパトロールだけではなく、青菅小学校の垣根の剪定作業・清掃作業・餅つき大会の支援など幅広い活動を行っています。現在会員は24名ですが、現役をリタイアされた方たちで構成されていて、最高年齢の会員はなんと80歳になります。ACM入会の条件は「宮ノ台に住み、会の趣旨に賛同される方」ということですので、取材した私もリタイアしたら参加してみたいなと思えました。

問合せは末光啓吾さん

043(462)5668まで

～まちのみにミニ情報～

*佐倉西高等学校

『ひらかれた学校づくりミニ集会』

- *日時 11月30日(金)15時40分～16時40分
- *会場 佐倉西高会議室(管理棟1階)
- *講師 武田康男氏(第50次南極越冬隊員)

*成木餅づくり

(北志津児童センター主催)

- *日時 平成25年1月5日(土)10時～11時30分
- *会場 志津コミュニティセンター

ユーカリが丘駅改札口付近とイオン北口2階の入口にて、児童2名を含む22名で、赤い羽根の街頭募金をしました。赤い羽根は遠慮される方も多かったですが、葉は喜んで受け取ってもらえました。

例年よりも1時間と短時間でしたが、明るい笑顔で募金を呼びかけ、18,888円もの募金が集まりました。ご協力感謝いたします。

また、12月には歳末たすけあい街頭募金も実施いたします。ご協力よろしくお願いいたします。

街頭募金に協力

10月1日(月)



今後のご案内

講習会(研修事業部)

日時:2013年1月19日(土)10時~12時
会場:志津コミュニティセンター大会議室
内容:介護保険について入門偏(予定)

第32回ボランティアのつどい

(主催:佐倉市ボランティア連絡協議会)
日時:2013年2月9日 10時~15時
会場:志津コミュニティセンター
内容:活動発表・模擬店・葉作りなど
※今年も視覚障がいの疑似体験コーナーを担当します

《いきいきサロン活動予定》

開催場所	開催日時	12月	1月	2月	3月
志津コミュニティセンター	第1金 10:00~15:00	7	お休み	1	1
宮ノ台自治会館	第3金 10:00~15:00	21	18	15	15

- 対象者:概ね75歳以上で自分で身の回りの事ができる方はどなたでも参加できますのでいらしてください
- 開催時間:午前10時から午後3時まで開催
(午前の部だけ、午後の部だけの参加も可)
- 参加費:100円…お茶・お菓子代
(ただし、お昼のお弁当は別途600円:注文は10時に取ります)
- 問い合わせ:ユーカリが丘地区社会福祉協議会 事務局 460-1781



《歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」の開催予定》

開催場所	開催日時	12月	1月	2月	3月
志津コミュニティセンター	第3土 14:00~16:00	15	19	16	16

問い合わせ先 事務局043-460-1781

《100円喫茶 12月からの開催予定》

開催場所	開催日時	12月	1月	2月	3月
かがやき喫茶 ユーカリが丘第1集会所	第4火 13:30~15:30	18 (第3火)	お休み	26	26
ほほえみ喫茶 宮ノ台自治会館	第4火 13:30~15:30	18 (第3火)	22	26	26
わいわい喫茶 南ユーカリが丘自治会館	第4土 13:30~15:30	8 (第2土)	26	23	23
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第3金 10:00~12:00	21	18	15	15
さわやかプラザ ユーカリが丘第2集会所	第2金 13:30~15:30	14	11	8	8
憩いの場ふれあい喫茶 上座集会所	第2水 10:00~15:00	12	9	13	13
みんなの広場 志津コミュニティセンター	第3水 13:30~15:30	19	16	20	27 (第4水)
先崎ふれあいサロン 先崎自治会館	第4日 13:30~15:30	16 (第3日)	27 (第3日)	17 (第3日)	17 (第3日)

問い合わせ先 事務局043-460-1781

イオンの【幸せの黄色いレシートキャンペーン】

このキャンペーンは、イオンが地域団体の支援として行っているもので、毎月11日、黄色いレシートを各団体名が書かれたボックスに入れてもらい、入ったレシートの合計金額1%を各団体が希望する品物(イオンが扱っている品物)と交換しているキャンペーンです。

ユーカリが丘地区社協のボックスが、イオンユーカリが丘店とマックスバリュ宮ノ台店の2カ所に設置されています。ご協力をお願いいたします。



先日、第4ブロックの敬老の集いに参加させて頂きました。

編集後記

様々な発表が用意され、どれも素晴らしいものでしたが、中でも1年生から6年生まで各学年の子どもたちからのお祝いの出し物は、完成度も素晴らしく、某有名テーマパークを凌ぐもので、参加者の方々も皆様感激され、楽しんでおられた様子でした。

会場全体がひとつになり、爽やかな秋の風が流れていました。